



2014年12月19日

各位

会社名	小野薬品工業株式会社
代表者	代表取締役社長 相良 暁
コード番号	4528
東証一部	
問合せ先	広報部長 谷 幸雄
	TEL:06-6263-5670

小野薬品とギリアド・サイエンシズ社が BTK 阻害剤「ONO-4059」に関するライセンス契約を締結

- 小野薬品は、B 細胞性悪性腫瘍およびその他の疾患を対象に開発中の BTK 阻害剤「ONO-4059」の日・韓・台・中・ASEAN 諸国を除く全世界における開発・販売権をギリアド・サイエンシズ社に導出
- 両社は全世界で ONO-4059 の共同開発を進める

小野薬品工業株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役社長:相良暁、以下「小野薬品」と)と Gilead Sciences Inc.(米国・カリフォルニア州フォスターシティ、会長兼最高経営責任者:ジョン・C・マーティン、以下「ギリアド社」)は、小野薬品が創製し、現在 B 細胞性悪性腫瘍およびその他の疾患を対象に開発中の経口 BTK (ブルトン型チロシンキナーゼ)阻害剤 ONO-4059 について、日本、韓国、台湾、中国および ASEAN 諸国以外の全世界における開発・販売権に関する導出契約を 2014 年 12 月 19 日付で締結しましたのでお知らせします。

今回のライセンス契約に伴い、小野薬品はギリアド社より、契約一時金を受け取ります。また、小野薬品は開発の進捗および売上高に応じてマイルストーンを受け取ります。

ONO-4059 は、1 日 1 回経口投与の BTK に対する選択的なキナーゼ阻害剤です。BTK は悪性 B 細胞の生存と増殖を制御する細胞内シグナル伝達に関与する重要なタンパク質です。現在、欧州において B 細胞性悪性腫瘍である慢性リンパ性白血病 (CLL) および非ホジキンリンパ腫 (NHL) を対象とした第 I 相臨床試験が進行中であり、いくつかの学会において臨床試験結果が発表されています。今後、小野薬品とギリアド社は共同で、B 細胞性悪性腫瘍およびその他の疾患を対象に、単剤療法および既存薬やギリアド社が有するキナーゼ阻害剤を含む化合物との併用療法として ONO-4059 の開発を進める予定です。

小野薬品の代表取締役社長である相良 暁は、「ONO-4059 の全世界的な開発・商業化を加速させるためにギリアド社と提携できたことを非常に喜ばしく思います。今回のギリアド社との提携によって、血液がんなどで苦しむ世界中の患者さんに対し、新たな治療の選択肢を早く提供することができると思います。」と述べています。

ギリアド社の副社長兼最高科学責任者であるノーバート・W・ビショフバーガーは、「今回の提携によってギリアド社は、B 細胞性悪性腫瘍に関与するシグナル伝達経路に存在する 4 つのキナーゼ (PI3K δ [ホスファチジルイノシトール 3 キナーゼデルタ]、Syk [脾臓チロシンキナーゼ]、JAK [ヤヌスキナーゼ] および BTK) を標的とした化合物を持つこととなります。ONO-4059 単剤療法、標準治療薬との併用療法に加えて、ギリアド社が有するキナーゼ阻害剤との併用療法を検討することで、我々の目標とする、より良好で長期に持続する効果を実現できるものと期待しております。小野薬品と共に ONO-4059 の開発を進めていくことを楽しみにしています。」と述べています。

小野薬品について

小野薬品は、日本の大阪市に本社を置き、特定領域における革新的な医薬品の創薬に取り組む研究開発型の製薬企業です。がん領域と糖尿病領域に特に注力しています。詳細については、<http://www.ono.co.jp/> をご覧ください。

ギリアド社について

ギリアド社は、医療ニーズがまだ十分に満たされていない分野において、革新的な治療を創出、開発、製品化するバイオフィーマ企業です。会社の使命は、生命を脅かす難病を抱える世界中の患者さんのために医療を向上させることです。カリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、現在、北米、南米、ヨーロッパ、アジア環太平洋地域で事業を行っています。